

# 【令和3年7月20日(火)】令和3年度第1回地域支援コーディネーター意見交換会

課題解決に向けた活動提案を具現化するために話し合いを行いました！

## 開催内容

令和2年度の地域支援コーディネーター意見交換会で検討していた、課題解決に向けた活動提案の企画書を具現化するために、前回と同様に4つのテーマごとグループに分かれて話し合いを行いました。

参加グループは自分の地域、立場で取り組みたいテーマから選択しました。前回の内容を深めるか、新たに取り組みたい内容を検討するかをグループごとに判断しました。

## 検討した4つのテーマ

- ・未実施地域を含めたニーズ把握
- ・見守り体制・助け合いの仕組みづくり
- ・交流の場づくり
- ・企業との資源開発

## 出された主な意見

- ・地域支援コーディネーターは地域課題の把握とそれを必要な資源に繋げる役割があるため、なるべく地域住民の声を拾い上げやすい“小さな単位”で配置されるべきである。
- ・学校統廃合により廃校となった学校が各地域にあるので、学校を拠点にして交流の場をつくりたい。
- ・移動支援、買物支援、見守りにつながるデマンドタクシーを地域に普及させたい。
- ・近所に買い物できるお店が減ってきたので、地元企業と連携して買い物の場を増やしたい。



### 【参加者】

- ・第2層地域支援コーディネーター
- ・大崎市内地域包括支援センター
- ・大崎市社会福祉協議会
- ・大崎市在宅医療・介護連携支援センター
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- ・日本郵便株式会社